



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年11月12日(火)		岐阜県発表資料	
担当課	担当係	担当者	電話番号
防災課	災害対策係	森川	内線 2843 直通 058-272-1124 FAX 058-271-4119

## 令和6年度岐阜県総合防災訓練を実施します

近年、石川県の能登半島地震など最大震度7を観測する大規模地震が発生しており、本県においても、内陸直下地震に加え、南海トラフ地震の発生による大きな被害も想定される中、平時から防災体制を整えておくことは必要不可欠です。

このため、県の災害時の対応力向上を図るとともに、県民の防災意識の高揚を図ることを目的として下記のとおり訓練を実施します。

なお、今年度は、能登半島地震での経験を踏まえ、県と市町村の連携強化を図るため、初めて県内5市町と同一シナリオで災害対策本部の運営訓練を行うなど、必要な対策を追加・拡充して検証を行います。

(当初9月1日(日)に実施予定でしたが、台風第10号による大雨に伴い延期したものです。)

### 記

1 日 時 令和6年11月19日(火) 7:00~12:00  
(うち災害対策本部員会議訓練 11:30~12:00)

2 場 所 県庁5階 災害情報集約センター、災害対策本部室

### 3 訓練内容

#### (1) 概要

- ・大規模地震発生後の初動対応、情報収集・伝達、即時救援、広域受援、職員派遣、避難所支援、広域物資輸送、災害対策本部運営等の応急対策を訓練

#### (2) 想定地震

揖斐川-武儀川(濃尾)断層帯による内陸直下地震

※岐阜・西濃・中濃地域の4市で最大震度7、11市町で震度6強の揺れを想定

### 4 県災害対策本部訓練 [県庁]

#### ◆発災直後を想定した訓練

##### ○緊急初動特別班参集訓練

- ・緊急初動特別班を参集し、災害対策本部を設営するとともに情報収集を開始

#### ◆発災初日を想定した訓練

##### ①安否確認訓練

- ・地震発生の想定時間に全職員にメールを配信し、安否確認を実施

## ◆発災2日目を想定した訓練（図上訓練）

※【 】内は能登半島地震を踏まえた震災対策の見直しにおける4つのテーマを記載

### ②情報収集・伝達、通信訓練 【県・市町村の連携強化】

- ・被害情報集約システムによる情報集約の習練
- ・各緊急対策チームとの連携による情報収集、情報伝達手順の確認
- ・情報連絡員への状況確認・情報収集の指示手順の確認
- ・無線、衛星携帯電話、スターリンクを用いた外部機関からの被害情報収集、情報伝達手順の確認

### ③即時救援、広域受援訓練 【県・市町村の連携強化】

- ・被災状況・ニーズを元にした災害対策方針案の作成、各支援部隊の活動エリア、役割の調整手順の確認
- ・各支援部隊の活動拠点の選定（追加部隊）、誘導等の処置手順の確認
- ・行方不明者の氏名等公表に係る手順の確認

### ④孤立地域対策訓練 【孤立・ライフライン途絶の長期化への対策】

- ・岐阜県孤立地域対策指針における手順確認
- ・孤立情報を孤立予想地域台帳等に照らし、市町村を通じて確認する手順の確認
- ・ドローンを活用した孤立地域の情報収集手順の確認
- ・孤立支援・救助救命資機材のヘリ空輸手順を確認
- ・県・市町村備蓄資器材（食料・水・浄化装置・発電機等）の輸送手段の調整手順の確認
- ・災害復旧支援隊の活用による復旧工法の早期立案、道路啓開手順の確認
- ・自衛隊等のヘリによる救援物資の輸送や孤立地域の住民の救出手順の確認
- ・通信途絶地域への通信手段の確保手順の確認

### ⑤応援職員派遣・受入れ訓練 【県・市町村の連携強化】

- ・災害マネジメント支援職員の市町村への派遣手順の確認
- ・市町村への緊急支援隊派遣の手順確認
- ・他市町村からの応援職員派遣の手順確認（市町村相互協定）
- ・総務省応急対策職員派遣制度、中部9県1市応援協定に基づく応援職員受入れの手順確認（応急対策職員派遣制度等）

### ⑥避難所支援訓練 【避難所の生活・衛生環境の改善】

- ・被害情報集約システムでの避難所混雑状況（混雑、定員一杯）の確認と対処の助言
- ・避難所運営ガイドラインに基づく避難所運営の助言
- ・トイレ、洗濯及び入浴等を含む衛生環境及び通信環境の課題の把握及び対策手順の確認
- ・「分散避難システム」の周知・活用による分散避難者の状況及び支援ニーズの把握手順の確認
- ・避難者の栄養面を支援する管理栄養士の派遣及び特定栄養食品の提供手順の確認
- ・福祉避難所の開設手順及びDPAT・DWATの派遣手順の確認
- ・協定締結宿泊施設の避難所としての活用手順の確認

### ⑦広域物資輸送訓練 【県・市町村の連携強化】

- ・物資調達・輸送調整等支援システムを活用した市町村のニーズ把握と輸送状況・在庫状況等の調整の確認
- ・広域物資拠点の開設手続きの確認
- ・災害時応援締結事業者からの物資調達の調整手順の確認

### ⑧災害ボランティア受入対策訓練 【県・市町村の連携強化】

- ・災害ボランティア連絡調整会議の設置や会議における情報伝達、情報収集手順の確認
- ・ボランティアの募集開始に向けた活動拠点の調整手順の確認

### ⑨道路及びライフライン復旧対策訓練 【孤立・ライフライン途絶の長期化への対策】

- ・関係機関と連携した被災状況の把握及び優先復旧すべきエリアの決定手順の確認
- ・行政庁舎等の重要施設への移動電源車配備等に係る手順確認
- ・通信事業者等への充電機材及び通信機材の貸与要請手順の確認
- ・電力・通信事業者との協定に基づく道路啓開手順の確認

- ・市町村・協会等との協定に基づく上水道の復旧手順及び給水車の派遣手続きの確認
- ⑩被災者生活再建支援訓練 【県・市町村の連携強化】
  - ・罹災証明書の発行に係る住家被害調査員の市町村への派遣手続きの確認
  - ・応急仮設住宅の建設可能用地リストを活用した早期着工に向けた実効性の確認
  - ・岐阜県被災者生活・住宅再建支援事業費補助金の普及手順の確認
- ⑪本部員会議訓練
  - ・増援部隊の運用案の決定及び各部の対策の承認
  - ・本部長（知事）から各部への指示

## 5 連携訓練

- ・5市町（岐阜市、各務原市、山県市、瑞穂市、揖斐川町）が同一シナリオで災害対策本部運営訓練を実施
- ・参加5市町長がテレビ会議システムで県本部員会議へ参加
- ・陸上自衛隊第35普通科連隊長が本部員会議へ参加

## 6 実動訓練

### ○広域物資輸送訓練（8月2日（金）に実施済）

- ・県広域防災拠点に指定する「国際たくみアカデミー」において、広域物資輸送拠点の運営訓練を実施
- ・物資調達・輸送調整等支援システムの手続きに基づき現物を受入れ・配送

## 7 その他の訓練等

### ○シェイクアウト訓練（基準日：9月1日（日）、県庁内実施日：8月30日（金））

- ・県民一斉防災訓練として、参加を希望する個人・団体を対象に、地震の揺れを感じたと想定し、安全確保行動をとる訓練を実施

## 8 参加機関（68機関）

県、県警、市町村、東海総合通信局、中部地方整備局、中部運輸局、岐阜地方气象台、陸上自衛隊第35普通科連隊、自衛隊岐阜地方協力本部、航空自衛隊岐阜基地、東海防衛支局、海上保安庁第四管区海上保安本部、中部電力パワーグリッド（株）、西日本電信電話（株）、ドコモCS東海（株）、KDDI（株）、ソフトバンク（株）、楽天モバイル（株）、東邦ガス（株）、イオンリテール（株）、日本赤十字社岐阜県支部、（公社）隊友会岐阜県隊友会、（一社）日本アマチュア無線連盟岐阜県支部、岐阜県災害ボランティア連絡調整会議関係機関、（一社）岐阜県トラック協会、東海倉庫協会、富山県、石川県

## 9 その他

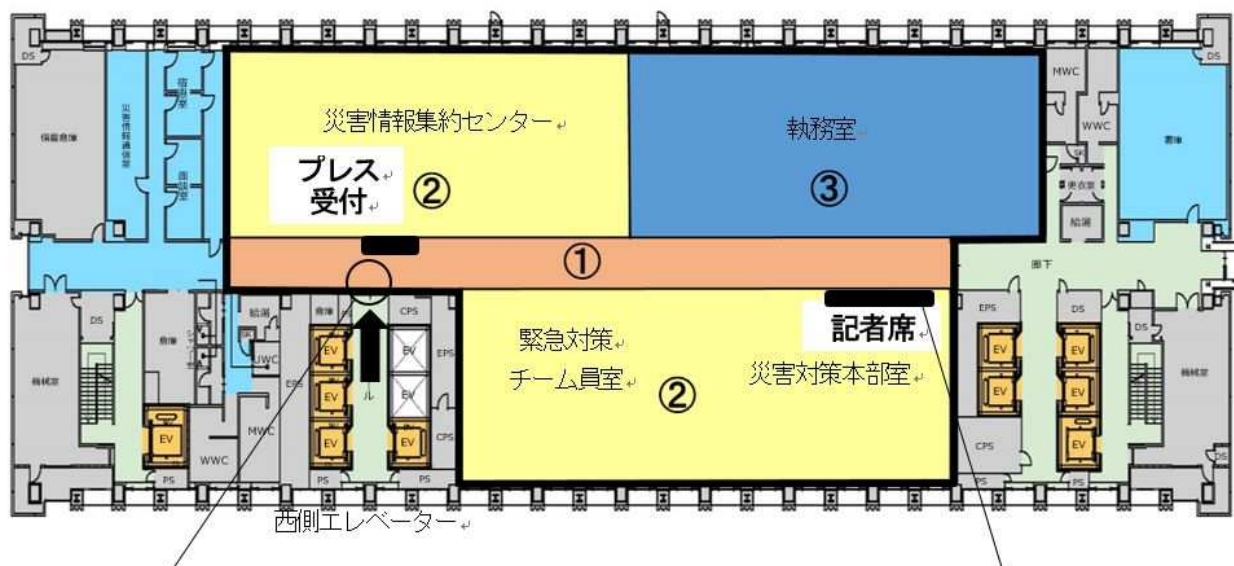
訓練当日、大規模災害が発生した、又は発生するおそれのある場合や、県内の気象状況等により訓練を中止することがあります。その際は当日朝6時30分までに別途ファックスにより県政記者クラブ加盟報道機関各社へ連絡します。

- ・円滑な訓練実施のため、別紙のとおり取材エリアを設置しますのでご注意ください。
- ・当日、7時から8時半は、直接5階危機管理フロアへお越しくください。  
8時半以降は、県政記者クラブ室で広報課より「災害対策用カード」（5階危機管理フロア入室用ICカード）を配布します。西側エレベーターからお越しの上、受付いただくようお願いいたします。なお、訓練の取材が終わった段階でカードを広報課へ返却してください。

## ＜今回の訓練における取材エリア＞

番号	エリア	説明
①	立入可能	制限はありません
②	立入制限	立ち入る際は、事前に担当職員にお声掛けください
③	立入不可	立ち入りはご遠慮ください

## 行政棟5階 危機管理フロア



7:00~8:30

直接当フロアまでお越しください  
職員が対応します

8:30~

災害対策用カードをかざして通過

本部員会議時のみ

訓練スケジュール（11月19日）

参考

実時間	県災害対策本部訓練	連携訓練 (岐阜市、各務原市、山 口市、瑞穂市、揖斐川町)	連携訓練 (陸上自衛隊)
7:00	<p>◆揖斐川－武儀川（濃尾）断層帯による地震発生（県内最大震度7）</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">県災害対策本部自動設置</p> <p>緊急初動特別班参集訓練(7:00～8:00) [県庁及び防災交流センター]</p> <p>※震度5強以上の地震が発生したため、緊急初動特別班は県庁及び防災交流センターに参集し、災害対策本部の設営・情報収集を行う。</p> <p>① 安否確認訓練[県庁] (7:00～8:00)</p> <p>※安否確認メール受信後、訓練参加職員については県庁へ参集開始</p>		
8:30	<p>県災害対策本部訓練（緊急対策チーム） (8:30～12:00) [県庁]</p> <p>◆発災2日目を想定した訓練</p> <p>②情報収集・伝達、通信訓練</p> <p>③即時救援、広域受援訓練</p> <p>④孤立地域対策訓練</p> <p>⑤応援職員派遣・受入れ訓練</p> <p>⑥避難所支援訓練</p> <p>⑦広域物資輸送訓練</p> <p>⑧災害ボランティア受入対策訓練 「災害ボランティア連絡調整会議」設置</p> <p>⑨道路及びライフライン復旧対策訓練</p> <p>⑩被災者生活再建支援訓練</p>	<p>市町村災害対策本部訓練（8:30～12:00） [各市町村]</p> <p>◆県と同一シナリオで訓練を実施</p> <p>○情報収集・伝達、通信訓練</p> <p>○応援職員等・受入れ訓練</p> <p>○防災情報通信システム機器操作習熟訓練</p>	<p>○応援職員派遣訓練</p> <p>○防災情報通信システム機器操作習熟訓練</p>
11:30	<p>⑪本部員会議訓練 第4回災害対策本部員会議 (11:30～12:00)</p> <p>※即時救援活動をテーマに実施</p> <p>○地震・気象、被害状況、県の対応報告</p> <p>○市町村からの要請</p> <p>○警察本部の活動状況の報告、増援部隊（自衛隊）の運用案の決定</p> <p>○主要な災害対策</p> <p>○国・他県による支援</p> <p>○本部長指示</p>	<p>県の本部員会議に岐阜市、各務原市、山口市、瑞穂市、揖斐川町長がTV会議システムで参加 (11:30～12:00)</p>	<p>県の本部員会議に第35普通科連隊長が参加 (11:30～12:00)</p>
12:00	訓練終了		